別紙２

［様式1］

令和２年度「地方公共団体の地域課題」応募書（全体概要）

提出日：令和２年　　月　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 応募者 | 団体名 | ※　地方公共団体の名称を記載 | | |
| 代表者名 |  | | |
| 担当者  （所属・役職・氏名） |  | 電話番号 |  |
| Eメール |  |
| 地域課題の概要 | 分野名 | ※公募する課題は、地方公共団体が抱えている地域課題とし、分野は特に問わない。具体的な分野の例は以下のとおり。  ※分野（例）：①教育、②医療・介護・健康、③子育て、④働き方、⑤防災、⑥農林水産業、⑦地域ビジネス、⑧観光、⑨官民協働サービス、⑩スマートシティ、⑪IoT基盤 | | |
| 該当地域 | ※　「○○市全域」、「○○市○○地区」等と記載 | | |
| 地域課題の内容等 | ※地域課題（悩み）の内容を要約し、簡潔に記載すること。  <例－１>  ・災害情報の伝達システム  　　　　①山間部では、土砂災害の危険、大雨による河川の氾濫  ②沿岸部では高潮や津波など、  住民への緊急情報の伝達手段の整備が急がれている。  <例－２>  ・避難者管理システム  　　　　新型コロナウイルスの感染拡大で、災害時の避難所運営が難しくなる中、  避難者の体温チェック及び受付処理等を非接触・非対面で行う技術(AI)を活  用するなど、要避難支援者の人数把握と職員の負担軽減を図ることが必要。  <例－３>  ・行方不明高齢者捜索システム  　認知症高齢者の徘徊や行方不明が多数発生している現況において、短時間捜査、発見を可能とするシステムが必要。  <例－４>  ・マイナンバーカード活用  母子健康情報の分野においては、医療機関や小学校、幼稚園等における健康診断の結果の情報などが一元的に管理されておらず、市民にとっては一元的な情報を入手しにくい状況。  <例－５>  ・地域資源の観光シェアリング化  地方には魅力ある地域資源がたくさんあるが、観光コンテンツの情報発信に  よる旅行者の回遊促進、また多言語翻訳ツールを活用した外国人来訪者の創  出が必要。 | | |

注）1枚に収めること。

［様式2］